

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

永井克昌会長 年度目標

“豊かな人間関係を創り

次の世代に続くロータリーにしよう！”

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 大附香一



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 永井 克昌
幹事 矢野 雄嗣

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HP <http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/>

第919回 例会No. 11 平成 26年9月20日(土) 晴

秋の家族旅行会＝浜名湖 たきや漁＝

- ローターソング
- 出席報告 会員47名中34名出席
- 出席率 79.07% 出席計算人数43名
- 修正出席率 8月21日 95.45%
- ゲスト 会員ご家族・ご友人
- ビジター 福岡イブニング RC 青山毅さん
(18日受付) 以下 44名

たきや漁報告

親睦活動委員長 松尾雄二郎

お天気が心配されましたが、曇り空の名古屋を15時に出発して、現地では快晴に恵まれました。8艘の小舟に3～4名ずつ分乗し湖上は少し肌寒いくらいでしたが、水中の様子が良く見れました。日没から漁が開始され、モリで突く人と網で狙う人に分かれ、カニやタコなどまずまずの結果でした。その後筏に移り、漁師さんたちの作るエビフライ、茹で蟹、味噌汁などを大変美味しくいただきました。名古屋へは23時頃到着して楽しい旅行会を過ごせました。ご参加の皆様、有難うございました。



第918回 例会No. 10 平成 26年9月11日(木) 晴	
■ ローターソング	「我等の生業」
■ 出席報告	会員47名中30名出席
■ 出席率	69.77% 出席計算人数43名
■ 修正出席率	8月28日 95.35%
■ スピーカー	横田茂樹さん

会長挨拶 永井克昌

9月11日ニコBOX	
●本日は会員 横田茂樹さんより ASEAN(東南アジア諸国連合)についてお話いただきます。横田さん、よろしくお祈りします。 永井会長、矢野幹事、藤田、若原、西川、安江、川原、岩田、山崎、水野、河原、渡邊、森田、長谷川、有沢、亀井、田中 (敬称略)	
小菅職業奉仕委員長 10月2日のJRA 栗東トレーニングセンター職場見学の参加人数が少ないようです。出席をお願いします。	
横田さん 本日は「ASEAN の変遷」というタイトルでお話致します。宜しくお願いします。	
立石さん 9月22日発売の文藝春秋社『オール読物』にインタビュー記事が掲載されます。	
本日合計 41,000円	

2013-14年度 年間報告

直前会長 西川博さんよりクラブ報告、直前会計 磯部徹さんより会計報告をしていただきました。



卓話 横田茂樹

「ASEAN の変遷」

ASEAN とは何か

文字通り東南アジアに位置する国々の集まりで、1967年にインドネシア、タイ、マレーシア、シンガポール、フィリピンの5カ国が加盟して発足した。発足当初は共産主義を強く警戒する「反共産主義国の同盟」という政治的な色彩をもった集まりであった。(背景:1965年の米国の北爆開始 ベトナム戦争激化、インドネシアの9・30事件勃発)その後、1984年にブルネイが加盟し6カ国に増えた。

ASEAN の転機

第一段階 1975年 ベトナム戦争終結

1980年代以降 シンガポールやタイなど域内各国で高度経済成長実現

ASEAN の連携は経済的な色彩を強めるようになる。
第二段階 1995年 共産党による一党独裁体制のベトナムが ASEAN に加盟。過去の対立を超えて、東南アジアが一つにまとまる道筋をつくる。

1997年 ミャンマー、ラオスが加盟

1999年 カンボジアが加盟

ASEAN10カ国体制になる。



ASEAN の多様性

加盟国のそれぞれの国の経済や人口の規模、所得水準、宗教、民族、言語などばらつきが激しい。ASEAN の人口は、合計で6億人だが、その内の約4割はインドネシア一国で占めている。所得水準の高い国は、人口の少ないシンガポール(540万人)とブルネイ(40万人)である。

ASEAN と日本

ASEAN の国々は、概ね親日であり、尖閣・竹島問題についても日本を避難するような言動はない。第二次世界大戦当時、ASEAN 諸国の多くは日本の占領下に置かれたが、それ以前は植民地として、欧米諸国の支配下にあった。日本による占領がその後の独立を果たすきっかけになった国も少なくない。「チャイナリスク」が意識されるに連れて、「チャイナ・プラス・ワン」を求めて ASEAN への投資を拡大する日系企業が増えている。ASEAN 経済の強みとなるのは、中間層と若年層の増加で、これが消費拡大の力となる。

ASEAN 経済共同体

この国がバラバラでは規模の経済を十分発揮できず、また、対外的にも脆弱なままに留まると考えている ASEAN 各国は、2015年に ASEAN 経済共同体を発足させる。これは、統一市場、統一生産拠点としての ASEAN を実現するためのものであるが、ASEAN が一つの経済圏にまとまると、ASEAN をハブとしてアジア太平洋地域における経済統合の動きを加速させることにも繋がるであろう。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎9月25日(木)第 920 回例会

「国際奉仕卓話」地区国際奉仕委員長 杉浦敏夫様

◎10月1～2日(水・木)第 921 回例会 例会変更

「職場見学」 栗東トレーニングセンター

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆